正　誤　表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

2008　テクニカルエンジニア情報セキュリティ　予想問題集

No	訂正箇所	誤	正
1	P.426 問 6-40 解説文	エ ログはシステムに責任追跡性（Accountability）を付加しておけば，セキュリティの監視やインシデント分析に有効である。例えば Web サーバのログを考えると，Web サーバが攻撃された場合，通常，攻撃者は Web サーバ内のログを改ざんしようと試みる。ログをログサーバなど，外部からは直接アクセスできない別のホストに転送しておくと，ログの安全性が向上すると期待できる。よって，(エ)が適切である。 ア：root 権限を奪われた場合には，ログも改ざんされる。 イ：重要情報の流出事故などが発生した場合に備えて，認可されたユーザに成功アクセスログの取得も考慮しなければならない。一概に，アクセス失敗ログだけを保存するというのは適切とは言えない。 ウ：ログは重要なファイルであるが，データ量が増大してのあふれの発生に留意しなければならない。ログをあふれさせる攻撃もある。UNIX では，/（ルート）ファイルシステムがあふれるとシステムが正常動作できなくなるので，別のファイルシステムに書き出すほうが安全である。	**ウ** **セキュリティインシデント（セキュリティ事件・事故）対応におけるシステムの復旧では，現状のデータに改ざんや不正プログラムの侵入が想定される場合には，バックアップデータを用いる。ただし，バックアップデータもすでに改ざん等の被害を受けている可能性がある場合には，その完全性を検証しなければならない。完全性が確認できないバックアップは使用できない。バックアップがすべて使用できないなどの場合には，OS やマスタのソフトウェアを使用するクリーンインストールも考慮する。よって，(ウ)が適切である。** **ア：インシデント対応は迅速に進めなければならないが，対応中の作業状況確認や精度確保のために，記録を逐次作成しながら行うべきである。** **イ：スナップショットは，システム復旧のためではなく，証拠保全のために取得保存する。** **エ：サーバをネットワークから切り離すと，業務への影響など別の問題が発生する可能性がある。まず現状を確認してから，必要に応じて切り離す手順が適切である。**
2	P.479 ［設問3］ 下から5行目	SMAP の踏み台にされると，自らが被害を受けるだけではなく，知らぬ間に加害者になっていて外部から苦情を受けることもある。～	**SPAM** の踏み台にされると，自らが被害を受けるだけではなく，知らぬ間に加害者になっていて外部から苦情を受けることもある。～
3	P.493 問2【解答】	[設問2] (1) (d) ID とパスワード	[設問2] (1) (d) **ID などの認証情報（または利用者認証情報）**
4	P.494 設問2(1) 4 行目	このうち，本文に記述のある EAP-PEAP は「25」を使用しており，ID とパスワードを資格情報として利用し認証を受ける方式なので，(d)は “ID とパスワード” が入る。	このうち，本文に記述のある EAP-PEAP は「25」を使用しており，ID **をはじめとする**資格情報**を**利用し認証を受ける方式なので，(d)は “**ID などの認証情報**” が入る。

(株)アイテック　コンテンツ制作部